

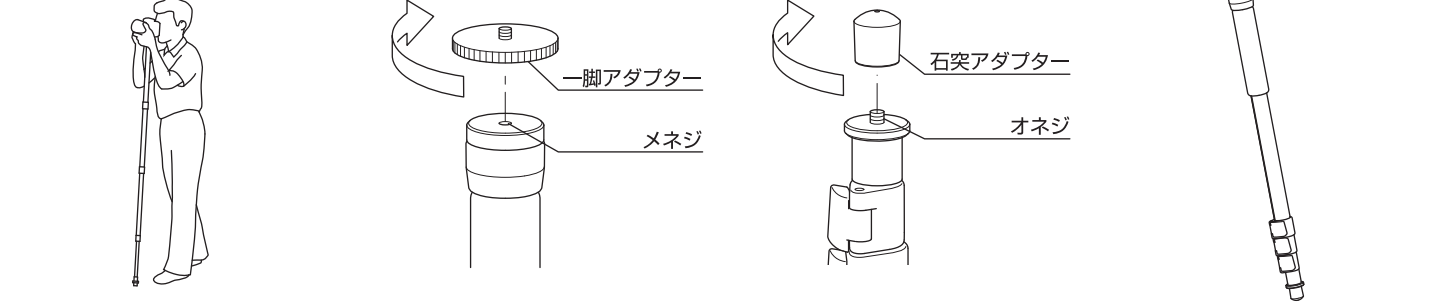
ポールの取り付け



初めに、三脚部のエレベーターストッパーをしっかりと締め込みます。

次に、ポールと三脚のネジを合わせます。ポールを時計まわりにねじ込みます。

一脚として使う時



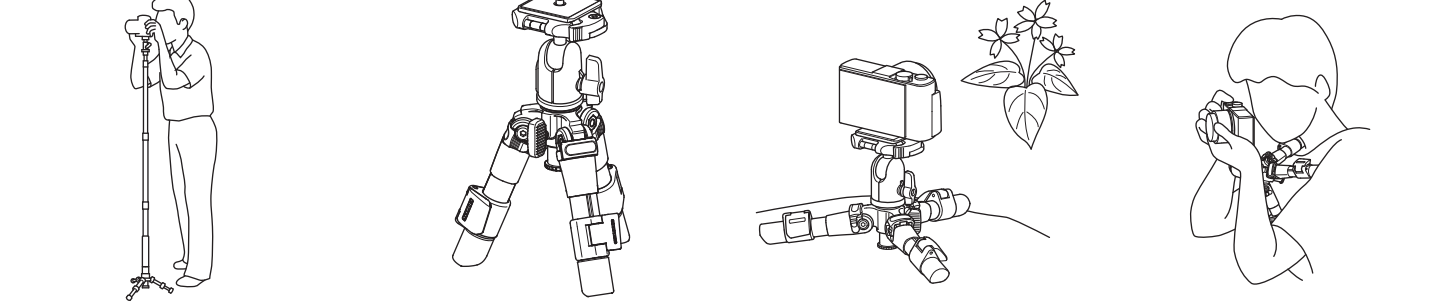
付属のアダプターセットを取り付けると、一脚として使用することができます。雲台を併用するとカメラの取りまわし範囲がひろがります。

付属の一脚アダプターを時計まわりに回して、ポールのメネジに取り付けます。

次に、付属の石突アダプターを時計まわりに回して、ポールのオネジに取り付けます。

石突アダプターを取り付けた側を下にして使用してください。

使用例



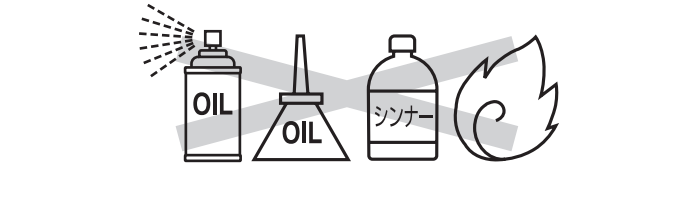
脚部を広げることにより一脚使用時よりも安定した撮影を行うことができます。

ポールを取り外すことによってテーブル三脚として使用することができます。

地面や床において使えばローポジションでの撮影が可能です。

三脚を胸にあてがえば手ブレを防止できます。望遠撮影やスローシャッター時に威力を発揮します。

禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。破損、故障の原因となります。
- 可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
- 火に近づけないようにしてください。夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

*改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。
 ©2014 SLIK CORPORATION

SLIK®

スタンドポッド 7

取扱説明書

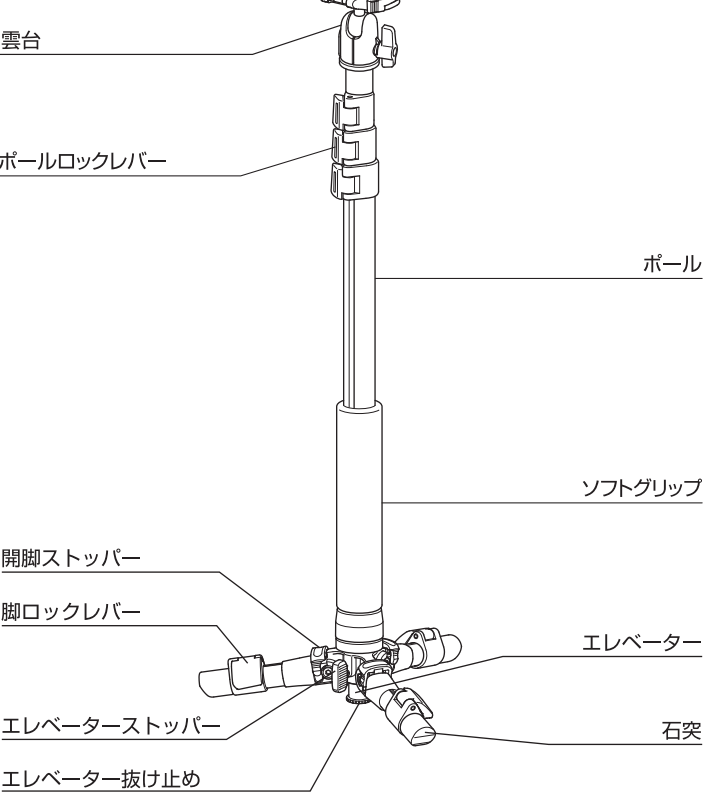
このたびは、スリック製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、正しく十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。説明にしたがい事故のないようお使いください。

Q714

各部名称



⚠ 注意
 ソフトグリップは消耗品です。永久的に使用できるものではありませんので傷んだらお買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。（無料修理保証の対象外です。）
 ※まれに黒い色が付着することがありますのでご注意ください。

使用上の注意

⚠ 注意



使用中は必ずそばについて離れないでください。製品が転倒して破損の恐れがあります。

搭載する機材

🚫 禁止

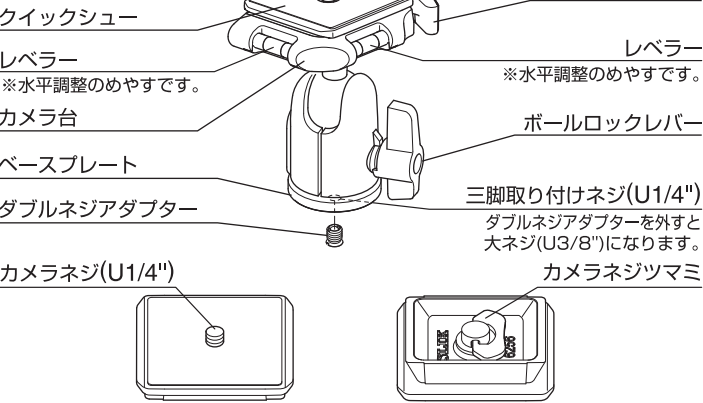
この製品は、2kgまでの機材を載せるように作られています。これ以上の機材は、載せないでください。また、2kg以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。この製品は一般の三脚のように安定しませんので、使用中は必ずそばについて離れないでください。

仕様

縮長	745 mm
全高	1,750 mm
質量	955 g

三脚ケース付

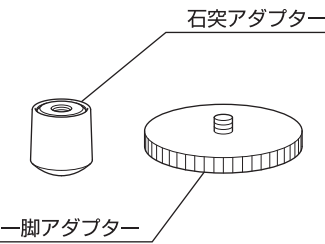
雲台



※三脚用のレベラーは水平調整のめやすです。カメラ内蔵のレベラーとは精度が異なります。

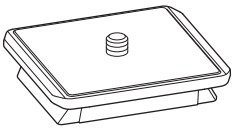
付属品

アダプターセット



別売品

スペアー用クイックシュー
 6256N SH-726E N 用



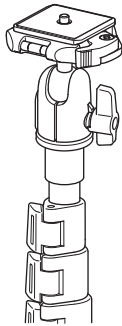
持ち運びの時

🚫 禁止

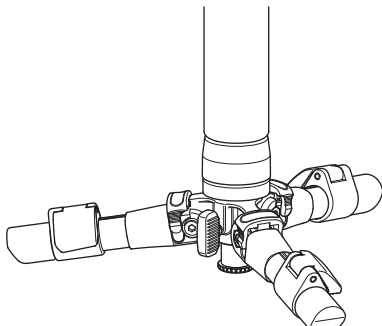


カメラは三脚や一脚から外して持ち運んでください。カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

機材の取り付けとセットアップ



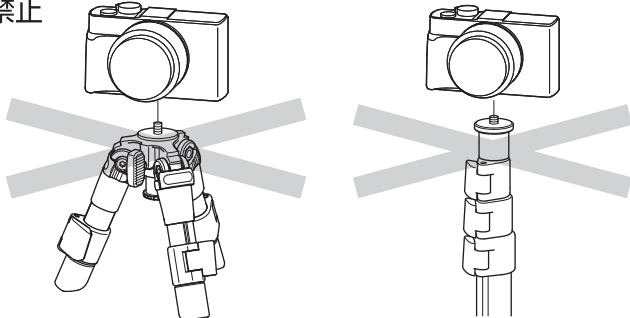
カメラの取り付け、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。



また、3本の脚はローポジションの位置まで確実に開いてください。脚の開き方は、開脚角を変える項目を参照してください。

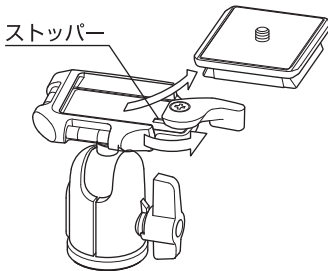
雲台取り付けネジ

❌ 禁止



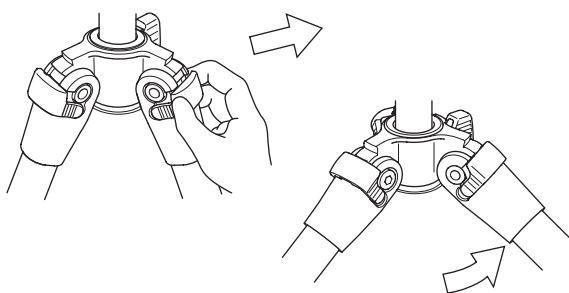
カメラを直接三脚やポールに取り付けることは故障の原因になります。雲台などを介してお取り付けください。一脚として使う時は、付属のアダプターセットを使用してください。アダプターセットの取り付け方は、一脚として使う時を参照してください。

カメラの取り付け方



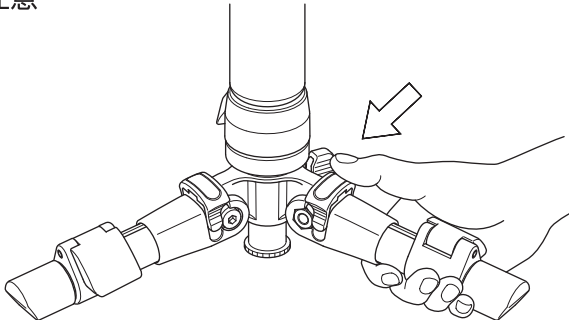
シュー固定レバーを矢印方向に起こし、クイックシューを取り出してください。このときシュー固定レバーは、ストッパーにより起きた状態になっていますので、無理にもどさないように注意してください。

開脚角を変える



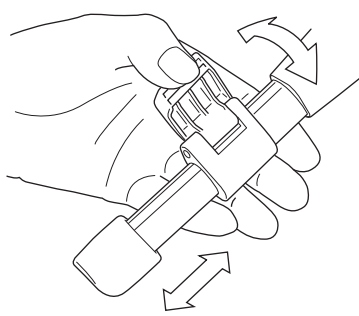
標準の開き位置から脚を少し閉じるようにして、開脚ストッパーを引き出すと残り二つの開脚角(ミドル、ローポジション)がえらべます。

⚠ 注意

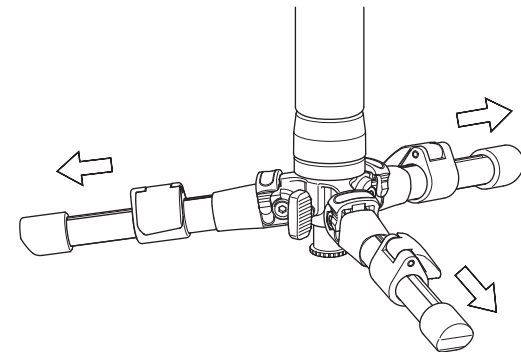


使用角度が決まったらストッパーをつきあてにあたるように確実にもどしてください。

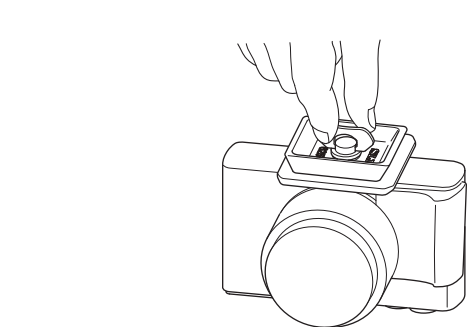
脚の伸ばし方



脚ロックレバーを起こすとパイプは伸縮できます。希望の位置でレバーをしっかりロックしてください。

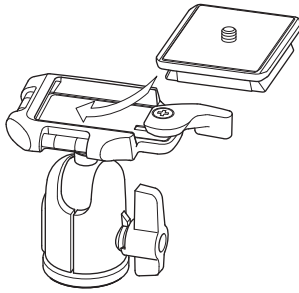


脚を伸ばすと、より安定した撮影が可能です。



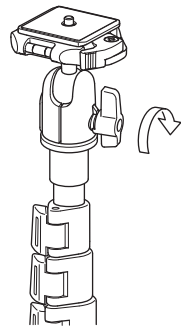
カメラの三脚取り付けネジとクイックシューのカメラネジを合わせて、カメラネジツマミを回し、しっかりと締め付けます。このとき、カメラ底面とクイックシュー上面が平行になるように手で支えながら、締め付けます。

⚠ 注意

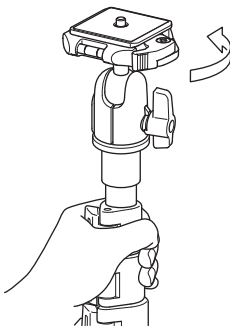


クイックシューをレバー側から斜めに滑らすように取り付けます。取り付けたときシュー固定レバーは自動的に閉じますが、さらにレバーを固定側に締め確実に固定します。カメラと雲台の固定を確認してから、手を離してください。

雲台の取り外し

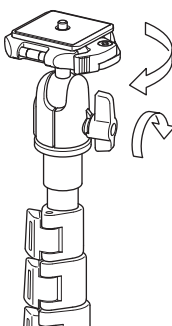


他の雲台やアクセサリーをこの脚に取り付けたいときは、次の方法で交換してください。初めに、雲台のポールロックレバーをしっかり締め込みます。



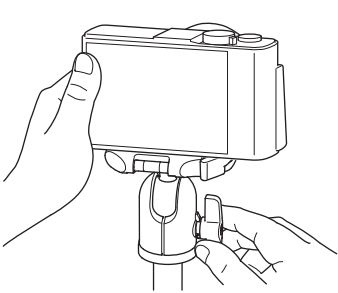
次に、ポールと雲台を握って力強く反時計方向に雲台をまわします。これで雲台がゆるみます。

雲台の取り付け



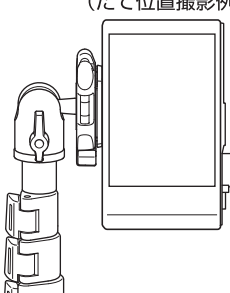
雲台(アクセサリー)とポール上部のネジを合わせます。雲台を時計まわりに止まるまで回します。ポールをしっかり握って雲台をさらに時計まわりにねじ込みます。

雲台の使い方



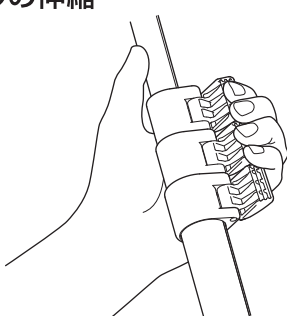
カメラをささえながらポールロックレバーをゆるめると、カメラ台はフリーになり、ベースプレートも回転します。アングルを決めてポールロックレバーをしっかりと締め付けてください。

(たて位置撮影例)



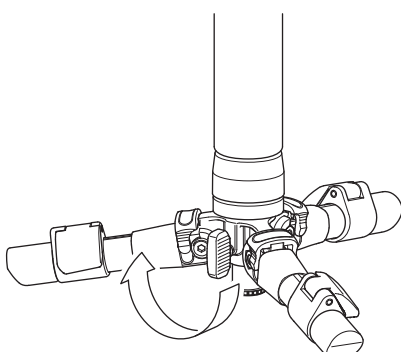
カメラ台をU溝に倒し込むことでカメラを縦位置にセットできます。

ポールの伸縮

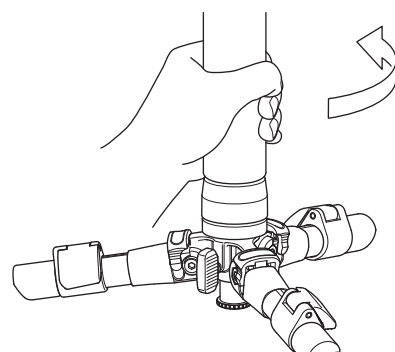


ポールロックレバーを起こすとポールの伸縮がフリーになり倒すとロックします。起こし方が十分でないとスムーズに動かないことがあります。

ポールの取り外し



初めに、本体部のエレベータ締め付けナットをしっかり締め込みます。



次に、ポールを握って力強く反時計まわりにポールを回します。